



授業科目について

授業科目の種類

授業科目は、「大学共通科目」「学科専門教育科目」「国際交流関係科目」「教職に関する科目（教職課程履修ガイドに掲載）」に分かれています。

ここでは全学生に共通する、「大学共通科目」「国際交流関係科目」のカリキュラム表と「卒業要件に算入される他学部・他学科専門教育科目」について掲載します。ここで確認後、自分の所属する学科及び入学年の、学科専門教育科目の学科課程（カリキュラム）ページを確認してください。

文学部

- 英文学科 → 63ページへ
- 心理・応用コミュニケーション学科 → 73ページへ

経済学部

- 経済学科 → 85ページへ
- 経営情報学科 → 93ページへ
- 経済法学科 → 103ページへ

社会福祉学部

- 福祉計画学科 → 115ページへ
- 福祉臨床学科 → 125ページへ
- 福祉心理学科 → 135ページへ

カリキュラム表の見方と注意事項

1. 単位数に○がついている科目は必修科目です。
前：前期開講科目で数字は単位数
通：通年開講科目で数字は単位数
後：後期開講科目で数字は単位数
2. 配当年次とは該当年次以上の学生が履修可能であって、その年次のみが対象ではありません。
3. 科目名の最後についている（ ）は、クラスを表します。その意味は以下の通りで、自分の所属する学部学科クラス以外は履修登録することができません。
文部：文学部生のクラス
経部：経済学部生のクラス
社部：社会福祉学部生のクラス
文社部：文学部生と社会福祉学部生のクラス
経済：経済学科生のクラス
計心：福祉計画学科生と福祉心理学科生のクラス
臨：福祉臨床学科生のクラス
なお、アルファベットのみクラスは、原則どの学部学科生でも履修登録することができますが、中にはそうでない科目もありますので、備考欄で確認してください。
また日本語表現Ⅰ・Ⅱと外国語科目、情報科目のクラスはあらかじめ指定されており、体育実技の科目はオリエンテーション時に決まります。
4. クラス名の違う同一科目は、履修できません。
5. 大学共通科目の各分野の必要最低単位数は、1年次に全て修得する必要はありません。
6. 大学共通科目のⅠとⅡは、必ずしもセットで履修する必要はありませんが、ⅠとⅡが連続した内容の科目もあるので講義要項を読んで判断してください。
7. 大学共通科目の「外国語科目」など、週2回授業がある科目もあるので注意してください。

8. 遠隔講義の履修について

遠隔講義とは、特定の曜日・時間帯に特定の教室で行う通常の対面授業ではなく、履修者が任意の曜日・時間帯にインターネットを介して受ける授業のことです。

授業開始時の説明会、スクーリング（対面授業・指導）及び定期試験などは教室で行われる場合もありますが、毎回の授業は、ある定められた期間内の任意の時間帯に、教室以外の場所でパソコンを使って履修者が自律的に学習を進めるものです。

履修の条件としては、自宅で授業を受ける場合はパソコンが常設され、かつインターネットに接続されていることとなります。また、大学の情報実習室を利用して授業を受けてもかまいません。その他の条件については、講義要項(シラバス)における各科目担当者の指示に従ってください。

大学共通科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
人間科学		健康管理学		2				
	8012	身体科学 I	2				佐々木 敏	コーディネーター
	8013	身体科学 II	2				佐々木 敏	
	8014	スポーツ医学	2				佐々木 敏	
		スポーツ生理学		2				
		スポーツ栄養学		2				
	8017	運動科学	2				佐々木 敏	
	8018	体力育成論	2				佐々木 敏	
	8021	体育実技 I (A)	2				星野 宏司 菊地 はるひ 古川 善夫 永谷 稔 大西 昌美 横山 茜理 申 恩真 山 仲 勇二郎 工 藤 憲	
	8022	(B)	2					
	8023	(C)	2					
	8024	(D)	2					
	8025	(E)	2					
	8026	(F)	2					
	8027	(G)	2					
	8028	(H)	2					
	8029	(I)	2					
	8031	(J)	2					
	8032	(K)	2					
		体育実技 II		2				アダプテッド・スポーツクラス※
	生涯スポーツ I			2				
	生涯スポーツ II				2			
	スポーツ指導論			2				
	健康体力論				2			
	人間科学演習 I			2				
	人間科学演習 II				2			
人文科学	8095	哲学 I	2				麻生 尚志	遠隔講義
	8097	哲学 II		2			西永 亮	
	8003	心理学 I (A)	2				高橋 雅治	
	8004	(B)	2				中村 浩浩	
	8005	(C)	2				中村 浩浩	
	8019	(遠隔)	2				中嶋 輝明	
	8008	心理学 II (A)	2				渡辺 舞	
	8009	(B)	2				渡辺 舞	
	8006	(C)	2				渡辺 舞	
	8195	現代社会と倫理 (A)	2				増淵 隆史	
	8196	(B)	2				増淵 隆史	
	8181	音楽の世界	2				寺田 貴雄	
	8185	美術の世界	2				寺嶋 弘道	
	8553	文学の世界	2				吉岡 亮	
	8151	文化人類学	2				小西 信義	
	8255	比較宗教学	2				山我 哲雄	
	8274	仏教の思想と文化	2				石飛 道子	
8277	イスラム教の思想と文化	2				山我 哲雄		
8283	人文科学基礎演習 I	2				宮澤 照恵		
8284	人文科学基礎演習 II	2				宮澤 照恵		
自然科学・数学	8103	科学と人間	2				佐藤 俊治	
	8105	物質の世界	2				堀田 健司	
	8111	生命科学 I (A)	2				矢吹 哲夫	
	8112	(B)	2				矢吹 哲夫	

※科目担当者の許可を得た学生のみ履修可

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
自然・数理科学	8113	生命の科学 II (A)	2				干場敏博	
	8114	(B)	2				干場敏博	
	8115	環境と人間 I (A)	2				干吹哲夫	
	8117	(B)	2				矢吹哲夫	
	8121	環境と人間 II (A)	2				吉田磨磨	
	8123	(B)	2				吉田磨磨	
	8149	統計学 (A)	2				矢吹哲夫	
	8150	(B)	2				矢吹哲夫	
	8307	数学 (A)	2				矢吹哲夫	
	8308	(B)	2				矢吹哲夫	
8309	自然・数理科学基礎演習 I	2				矢吹哲夫		
8310	自然・数理科学基礎演習 II	2				矢吹哲夫		
社会科	8127	日本国憲法 (A)	2				岩本一郎	コーディネーター朝日新聞社との共同
	8128	(B)	2				岩本一郎	
	8129	(C)	2				篠田優人	
	8131	法社会学	2				足立清盛	
	8140	投資と社会	2				陸川富盛	
	8141	世界の近現代史 I	2				山我哲雄	
	8142	世界の近現代史 II	2				秋山淳子	
	8133	政治学 I	2				萱野智篤	
	8135	政治学 II	2				萱野智篤	
	8137	経済学 I	2				勝村務實	
	8139	経済学 II	2				岡部洋	
	0015	社会学 I	2				水川喜文	
	8143	社会学 II	2				西脇裕之	
	8153	メディアと社会	2				原島正衛	
	8294	ジェンダーと社会	2				勝村美生	
8291	平和学	2				片岡徹文		
8125	社会科学基礎演習 I	2				水川喜文		
8126	社会科学基礎演習 II	2				水川喜文		
地域と世界	8167	北海道・北方地域文化論 I (A)	2				出利葉浩司	
	8168	(B)	2				出利葉浩司	
	8169	北海道・北方地域文化論 II (A)	2				澤井玄	
	8170	(B)	2				澤井玄	
	8179	日本の文化 (A)	2				諸岡卓真	
	8180	(B)	2				諸岡卓真	
	8197	中国の文化 (A)	2				江尻徹誠	
	8198	(B)	2				江尻徹誠	
	8194	韓国・朝鮮の文化	2				鄭根珠	
	8208	アメリカの文化 (A)	2				瀬名波栄潤	
	8209	(B)	2				瀬名波栄潤	
	8218	ヨーロッパの文化 (A)	2				山我哲雄	
	8219	(B)	2				山我哲雄	
	8223	国際・比較文化論 (A)	2				金昌震	
8224	(B)	2				金昌震		
8227	地域と世界基礎演習 I	2				諸岡卓真		
8228	地域と世界基礎演習 II	2				諸岡卓真		
キリスト教	8231	聖書の思想と文化 I (A)	2				山吉智久	聖書の思想と文化 I 及び II が、又はキリスト教の歴史 I 及び II のいずれかをセットで 2 科目 4 単位修得すること。
	8232	(B)	2				山吉智久	
	8233	(C)	2				山吉智久	
	8234	(D)	2				山吉智久	
	8235	聖書の思想と文化 II (A)	2				山吉智久	
	8236	(B)	2				山吉智久	
	8237	(C)	2				山吉智久	
	8238	(D)	2				山吉智久	

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前 通 後	前 通 後	前 通 後	前 通 後		
キ リ ス ト 教 学	8287	キリスト教の歴史Ⅰ(A)	2				古賀清敬	
	8288	(B)	2				古賀清敬	
	8289	(C)	2				古賀清敬	
	8290	(D)	2				古賀清敬	
	8297	キリスト教の歴史Ⅱ(A)		2			古賀清敬	
	8298	(B)		2			古賀清敬	
	8299	(C)		2			古賀清敬	
	8300	(D)		2			古賀清敬	
			キリスト教演習Ⅰ			2		古賀清敬
		キリスト教演習Ⅱ			2		古賀清敬	
総合講義	8295	北 星 学	2				日高嘉彦	コーディネーター
キ ャ リ ア 教 育 科 目	8578	学びとキャリア形成(A)	②				平野恵子	A, Bクラスは, 経済学科, 福祉計画学科及び福祉臨床学科の学生は履修できない。 経済学科クラス
	8579	(B)		②			平野恵子	
	8580	(C)		②			平原正衛	
		職 業 と 人 生(A)		2			勝村務	
		(B)			2			
		(C)			2			
キ ャ リ ア 支 援 目 的	8601	日本語表現Ⅰ(英A)	②				松浦年男	経済法学科は日本語表現Ⅰ1科目2単位を修得すること。経済法学科以外は日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。
	8602	(英B)	②				田村早苗	
	8603	(英C)	②				宮澤照恵	
	8604	(英D)	②				石垣佳奈子	
	8605	(英E)	②				高島猛	
	8606	(英F)	②				高木維	
	8607	(コA)	②				諸岡卓	
	8608	(コB)	②				中平詩織	
	8609	(コC)	②				吉村悠	
	8610	(コD)	②				木谷満	
	8611	(コE)	②				浅野正道	
	8612	(経A)	②				松浦年男	
	8613	(経B)	②				吉村悠介	
	8614	(経C)	②				諸岡卓	
	8615	(経D)	②				高島猛	
	8616	(経E)	②				田代早矢人	
	8617	(経F)	②				浅野正道	
	8618	(経G)	②				石垣佳奈子	
	8619	(経H)	②				木谷満	
	8620	(経I)	②				高木維	
	8621	(情A)	②				宮澤照恵	
	8622	(情B)	②				松浦年男	
	8623	(情C)	②				田代早矢人	
	8624	(情D)	②				高島猛	
	8625	(情E)	②				田村早苗	
	8626	(情F)	②				吉村悠介	
	8627	(情G)	②				木谷満	
	8628	(法A)	②				宮澤照恵	
	8629	(法B)	②				水川喜文	
	8630	(法C)	②				田村早苗	
8631	(法D)	②				中平詩織		
8632	(法E)	②				石垣佳奈子		
8633	(法F)	②				高木維		
8634	(法G)	②				高島猛		
8635	(計A)	②				松浦年男		
8636	(計B)	②				田村早苗		
8637	(計C)	②				浅野正道		
8638	(計D)	②				高木維		
8639	(計E)	②				石垣佳奈子		

	履修 コード	授 業 科 目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
キ 本 ヤ 語 リ ア 支 援	8640	日 本 語 表 現 I (臨A)	②				浅野正道	
	8641	(臨B)	②				石垣佳奈子	
	8642	(臨C)	②				中平詩織	
	8643	(臨D)	②				田代早矢人	
	8644	(福心A)	②				松浦年男	
	8645	(福心B)	②				松浦年男	
	8646	(福心C)	②				木谷卓真	
	8647	(福心D)	②				田代早矢人	
	8651	日 本 語 表 現 II (英A)	②				松浦年男	
	8652	(英B)	②				松浦年男	
	8653	(英C)	②				宮澤照恵	
	8654	(英D)	②				石垣佳奈子	
	8655	(英E)	②				高島猛	
	8656	(英F)	②				中平詩織	
	8657	(コA)	②				諸岡卓真	
	8658	(コB)	②				中平詩織	
	8659	(コC)	②				吉村悠介	
	8660	(コD)	②				高木維	
	8661	(コE)	②				浅野正道	
	8662	(経A)	②				松浦年男	
	8663	(経B)	②				田村早苗	
	8664	(経C)	②				諸岡卓真	
	8665	(経D)	②				高島猛	
	8666	(経E)	②				田代早矢人	
	8667	(経F)	②				浅野正道	
	8668	(経G)	②				石垣佳奈子	
	8669	(経H)	②				木谷卓真	
	8670	(経I)	②				高木維	
	8671	(情A)	②				宮澤照恵	
	8672	(情B)	②				松浦年男	
	8673	(情C)	②				田代早矢人	
	8674	(情D)	②				高島猛	
	8675	(情E)	②				田村早苗	
	8676	(情F)	②				吉村悠介	
	8677	(情G)	②				吉村悠介	
	8678	(法A)	2				宮澤照恵	
8679	(法B)	2				水川喜文		
8680	(法C)	2				田村早苗		
8681	(計A)	②				松浦年男		
8682	(計B)	②				田村早苗		
8683	(計C)	②				中平詩織		
8684	(計D)	②				高木維		
8685	(計E)	②				石垣佳奈子		
8686	(臨A)	②				浅野正道		
8687	(臨B)	②				石垣佳奈子		
8688	(臨C)	②				中平詩織		
8689	(臨D)	②				田代早矢人		
8690	(福心A)	②				松浦年男		
8691	(福心B)	②				松浦年男		
8692	(福心C)	②				木谷卓真		
8693	(福心D)	②				田代早矢人		
8401	情 報 入 門 (英A)	②				大瀬幸則		
8402	(英B)	②				中嶋輝明		
8403	(英C)	②				金子大輔		
8406	(コA)	②				金子大輔		
8407	(コB)	②				金子大輔		
8408	(コC)	②				小幡直弘		
8411	(経A)	②				小幡直弘		
8412	(経B)	②				石田雪也		
8413	(経C)	②				石田雪也		
8414	(経D)	②				石谷次郎		
8415	(経E)	②				伊藤博晃		

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
キ 情 報 学 科 支 援 目	8421	情報入門(情A)	②				伊藤博晃	経済学科, 経済法学科以外の学科は情報活用 I または情報活用 II いずれか 1 科目 2 単位を修得すること。
	8422	(情B)	②				田所智	
	8423	(情C)	②				鈴木克典	
	8426	(法A)	②				田所智	
	8427	(法B)	②				金子大輔	
	8428	(法C)	②				大瀬幸則	
	8431	(計A)	②				金子大輔	
	8432	(計B)	②				中嶋輝明	
	8433	(計C)	②				田邊政之	
	8435	(臨A)	②				渡辺隼人	
	8436	(臨B)	②				山田志真子	
	8437	(臨C)	②				中嶋輝明	
	8441	(福心A)	②				中嶋輝明	
	8442	(福心B)	②				渡辺隼人	
	8451	情報活用 I (英A)	2				田邊政之	
	8452	(英B)	2				田所智	
	8455	(コA)	2				田所智	
	8456	(コB)	2				金子大輔	
	8461	(経A)	2				古谷次郎	
	8465	(情A)	2				金子大輔	
	8466	(情B)	2				下條暁司	
	8471	(法A)	2				中嶋輝明	
	8475	(計A)	2				古谷次郎	
	8476	(計B)	2				田邊政之	
	8481	(臨A)	2				渡辺隼人	
	8482	(臨B)	2				山田志真子	
	8485	(福心A)	2				伊藤博晃	
	8491	情報活用 II (英C)	2				中嶋輝明	
8492	(英D)	2				大瀬幸則		
8495	(コC)	2				小幡直弘		
8496	(コD)	2				石田雪也		
8502	(経B)	2				鎌田直矢		
8505	(情C)	2				伊藤博晃		
8506	(情D)	2				金子大輔		
8511	(法B)	2				金子大輔		
8515	(計C)	2				中嶋輝明		
8516	(計D)	2				金子大輔		
8521	(臨C)	2				中嶋輝明		
8522	(臨D)	2				下條暁司		
8525	(福心B)	2				渡辺隼人		
	ハードウェア基礎		2				※	
	ソフトウェア基礎		2				※	
外 国 語	0506	英語 I (コA)	2				ケビン・リトン	
	0507	(コB)	2				井上千恵子	
	0508	(コC)	2				棚瀬江里哉	
	0511	(経済A)	2				アン・ミラー	
	0512	(経済B)	2				木村有咲	
	0513	(経済C)	2				ケンレイ・フリーゼン	
	0514	(経済D)	2				デイビッド・フレナー	
	0515	(経済E)	2				リン・アイビー	
	0516	(経済F)	2				川名早苗	
	0517	(経済G)	2				トーマス・ゲッツ	

※ハードウェア基礎及びソフトウェア基礎の履修は、情報入門及び情報活用 I 又は情報活用 II の 2 科目 4 単位の修得を条件とする。

	履修 コード	授 業 科 目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
外 英	0518	英 語 I (経部H)	2				重 成 美 雪 リン・アイビー	
	0519	(経部I)	2				トーマス・ゲッツ	
	0521	(経部J)	2				黒 澤 藤 子 ブリックリン・ゼフ	
	0522	(経部K)	2				重 成 美 雪 村 井 泰 廣	
	0523	(経部L)	2				ジェームズ・アリソン	
	0524	(経部M)	2				ジェラルド・ハルポーセン 棚 瀬 江里哉	
	0525	(経部N)	2				デイビッド・フレナー 中 屋 晃	
	0531	(社部A)	2				中 村 亜 希 ジェラルド・ハルポーセン	
	0532	(社部B)	2				ケビン・リトン 木 村 有 咲	
	0533	(社部C)	2				西 原 明 希 ジェームズ・アリソン	
	0534	(社部D)	2				木 村 有 咲 アン・ミラー	
	0535	(社部E)	2				中 屋 晃 ケンレイ・フリーゼン	
	0536	(社部F)	2				アン・ミラー 中 村 亜 希 川 名 早 苗 井 上 千 恵 子	
	国 語	0556	英 語 II (コA)	2				木 村 有 咲 ケンレイ・フリーゼン
0557		(コB)	2				ケビン・リトン 井 上 千 恵 子	
0558		(コC)	2				棚 瀬 江里哉 アン・ミラー	
0561		(経済A)	2				川 名 早 苗 トーマス・ゲッツ	
0562		(経済B)	2				デイビッド・フレナー 井 上 千 恵 子	
0563		(経済C)	2				中 屋 晃 中 村 亜 希	
0564		(経済D)	2				ジェームズ・アリソン 木 村 有 咲	
0565		(経済E)	2				ジョエル・ライアン クリストファー・カートニー	
0566		(経済F)	2				トーマス・ゲッツ 中 屋 晃	
0567		(経済G)	2				棚 瀬 江里哉 村 井 泰 廣	
0568		(経部H)	2				トーマス・ゲッツ 棚 瀬 江里哉	
0569		(経部I)	2				村 井 泰 廣 リン・アイビー	
0571		(経部J)	2				デイビッド・フレナー 中 屋 晃	
0572		(経部K)	2				ジェラルド・ハルポーセン 黒 澤 藤 子	
0573	(経部L)	2				重 成 美 雪 ジェームズ・アリソン		
0574	(経部M)	2				中 村 亜 希 ジェラルド・ハルポーセン		
0575	(経部N)	2				ブリックリン・ゼフ 重 成 美 雪		

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前 通 後	前 通 後	前 通 後	前 通 後		
外 語	0581	英 語 II (社部A)	2				川 名 早 苗 ケンレイ・フリーゼン ケビン・リトン 中 村 亜 希 中 屋 晃 ジェームズ・アリソン アン・ミラー 木 村 有 咲 木 村 有 咲 井 上 千 恵 子 ジェームズ・アリソン アン・ミラー	
	0582	(社部B)	2					
	0583	(社部C)	2					
	0584	(社部D)	2					
	0585	(社部E)	2					
	0586	(社部F)	2					
		英 語 III	2					
		英 語 IV		2				
国 語	0701	ド イ ツ 語 I (文部)	2				増 田 好 純 ダニエル・アーノルド トーラルフ・ハイネマン 増 田 好 純 下 田 恭 子 ダニエル・アーノルド	
	0703	(経部)	2					
	0705	(社部)	2					
	0711	ド イ ツ 語 II (文部)	2					
	0713	(経部)	2					
	0715	(社部)	2					
		ド イ ツ 語 III	2					
		ド イ ツ 語 IV		2				
フ ラ ン ス 語	0751	フ ラ ン ス 語 I (文部)	2				高 野 真理子 五味田 泰 林 宏 和 セドリック・ヤヤウイ 高 野 真理子 ニコラ・ジェゴンデ	
	0754	(経部)	2					
	0756	(社部)	2					
	0761	フ ラ ン ス 語 II (文部)	2					
	0764	(経部)	2					
	0766	(社部)	2					
		フ ラ ン ス 語 III	2					
		フ ラ ン ス 語 IV		2				
語 中 国 語	0851	中 国 語 I (文部A)	2				藤 井 得 弘 胡 慧 君 賀 静 彬 森 裕 子 若 若 子 胡 慧 君 網 谷 義 男 清 水 賢 郎 張 阿 金 山 本 範 子 楊 安 娜 日野杉 匡 大 賀 静 彬 網 谷 義 男 邢 玉 芝	
	0852	(文部B)	2					
	0853	(文部C)	2					
	0854	(経部A)	2					
	0855	(経部B)	2					
	0856	(経部C)	2					
	0857	(経部D)	2					

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考	
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可			
			前通後	前通後	前通後	前通後			
外国語	0858	中国語 I (経部E)	2				田中 英夫 森若 裕弘 藤井 得慧 胡賀 静彬 森若 裕子 胡網 谷君 清水 義男 張本 阿一 山本 範金 楊野 安娜 日野 匡大 賀谷 静彬 網谷 義男 邢中 英夫 田森 裕子 藤井 得慧 胡		
	0859	(社部)	2						
	0861	中国語 II (文部A)	2				藤井 得慧 胡賀 静彬 森若 裕子 胡網 谷君 清水 義男 張本 阿一 山本 範金 楊野 匡大 日野 静彬 賀谷 義男 網谷 義男 邢中 英夫 田森 裕子 藤井 得慧 胡		
	0862	(文部B)	2						
	0863	(文部C)	2						
	0864	(経部A)	2						
	0865	(経部B)	2						
	0866	(経部C)	2						
	0867	(経部D)	2						
	0868	(経部E)	2						
	0869	(社部)	2						
		中国語 III		2					
	中国語 IV			2					
外国語	0801	韓国語 I (文部A)	2				松田 由紀 鄭斗 鎬柱 千永 由紀 松田 斗鎬 井上 敦子 芳賀 恵鎮 崔松 由紀 曹順 姫 曹順 永柱 千松 由紀 松田 斗鎬 崔元 智恵 鄭斗 鎬柱		
	0802	(文部B)	2						
	0803	(経部A)	2						
	0804	(経部B)	2						
	0805	(経部C)	2						
	0806	(経部D)	2						
	0807	(社部A)	2						
	0808	(社部B)	2						
	0811	韓国語 II (文部A)	2				千松 永柱 松田 由紀 松田 斗鎬 鄭斗 鎬柱 鄭根 珠恵 芳賀 恵鎮 曹順 姫 崔鉉 鎬柱 鄭斗 鎬柱 井上 敦子 芳賀 永柱 千松 元智 瀧元 智恵 松田 由紀 鄭斗 鎬柱		
	0812	(文部B)	2						
	0813	(経部A)	2						
	0814	(経部B)	2						
	0815	(経部C)	2						
	0816	(経部D)	2						
	0817	(社部A)	2						
	0818	(社部B)	2						

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前 通 後	前 通 後	前 通 後	前 通 後		
外 国 語	韓国語	韓国語 III		2				
		韓国語 IV		2				
	英語	英語と文化 海外事情(英語) 上級英語 I 上級英語 II 外国語演習 I(英語) 外国語演習 II(英語)		2 2	2	2	2	自分の選択した言語のみ履修すること 海外事情は通常海外に出かけて履修する科目 であるが、特段の事情によって言語教育部門 の審議の上、国内での履修を認めることがあ る
	ドイツ語	ドイツ語と文化 海外事情(ドイツ語) 上級ドイツ語 I 上級ドイツ語 II 外国語演習 I(ドイツ語) 外国語演習 II(ドイツ語)		2 2	2	2	2	
	フランス語	フランス語と文化 海外事情(フランス語) 上級フランス語 I 上級フランス語 II 外国語演習 I(フランス語) 外国語演習 II(フランス語)		2 2	2	2	2	
	中国語	中国語と文化 海外事情(中国語) 上級中国語 I 上級中国語 II 外国語演習 I(中国語) 外国語演習 II(中国語)		2 2	2	2	2	
	韓国語	韓国語と文化 海外事情(韓国語) 上級韓国語 I 上級韓国語 II 外国語演習 I(韓国語) 外国語演習 II(韓国語)		2 2	2	2	2	

※海外事情の履修登録は、参加申し込みをもって代える。海外事情への参加とそれに伴う授業の出席により単位修得ができる。
ただし、事前調査を行い履修希望者が少ない場合は開講しない。

国際交流関係科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
国際交流	8891	日本語ノンインテンシブ・クラスⅠ A	3				今泉智子 今泉智子 今泉智子 今泉智子 岡田みさを 今泉智子 歌代礼子 梅田悦雄 宇山小夜 延与由美子 大井裕子 高田裕子 藤原安佐 伊藤尚美 梅田悦雄 梅田悦雄 岡田みさを他 岡田みさを他 藤原安佐 藤原安佐	交換留学生を対象とした科目であるため、 本学学生は履修出来ない。
	8892	日本語ノンインテンシブ・クラスⅡ A	3					
	8893	日本語ノンインテンシブ・クラスⅠ B	3					
	8894	日本語ノンインテンシブ・クラスⅡ B	3					
	8825	日本語Ⅱ A	12					
	8827	日本語Ⅱ B	12					
	8829	日本語Ⅲ A	12					
	8831	日本語Ⅲ B	12					
	8833	日本語Ⅳ A	12					
	8835	日本語Ⅳ B	12					
	8837	日本語Ⅴ A	12					
	8839	日本語Ⅴ B	12					
	8896	日本語Ⅵ A	12					
	8897	日本語Ⅵ B	12					
	8898	日本語Ⅶ A	12					
	8899	日本語Ⅶ B	12					
	8842	上級日本語 A	3					
	8844	上級日本語 B	3					
	8846	自由研究 A	2					
	8848	自由研究 B	2					
8854	インターンシップ(国際) (Internship [INT] (A))	3						
8855	インターンシップ(国際) (Internship [INT] (B))	3						
国際交流 コース		日本の文学(国際) (A) (Introduction to Japanese Literature(INT) (A))			2		山本範子 山本範子 デビッド・アンダーソン デビッド・アンダーソン 岡田みさを 岡田みさを 秋森 弘 黄 雅 雯 黄 雅 雯	日本語(英語への通訳付)による講義 日本語(英語への通訳付)による講義 2019年度開講せず 2019年度開講せず 英語による講義 英語による講義 英語による講義 日本語(英語への通訳付)による講義 2019年度開講せず 英語による講義 英語による講義
	8803	日本の文学(国際) (B) (Introduction to Japanese Literature(INT) (B))			2			
	8804	日本のサブカルチャー (A) Japanese Subcultures (A)	2					
		日本のサブカルチャー (B) Japanese Subcultures (B)	2					
		日本の歴史(国際) (A) (History of Japan(INT) (A))	2					
		日本の歴史(国際) (B) (History of Japan(INT) (B))	2					
	8810	日本の社会(国際) (A) (Introduction to Japanese Society(INT) (A))	2					
	8812	日本の社会(国際) (B) (Introduction to Japanese Society(INT) (B))	2					
	8822	日本社会における言語とジェンダー(国際) (A) Language and Gender in Japanese Society(INT) (A)	2					
	8824	日本社会における言語とジェンダー(国際) (B) Language and Gender in Japanese Society(INT) (B)	2					
	8826	日本の金融と経済(国際) (A) (Introduction to Japanese Finance and Economy(INT) (A))	2					
		日本の金融と経済(国際) (B) (Introduction to Japanese Finance and Economy(INT) (B))	2					
	8830	マネジメント論(国際) (A) (Management A(INT))	2					
	8832	マネジメント論(国際) (B) (Management B(INT))	2					
	日本の文化(国際) (A) (Introduction to Japanese Culture(INT) (A))			2				
	日本の文化(国際) (B) (Introduction to Japanese Culture(INT) (B))			2				

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上履修可	2年次以上履修可	3年次以上履修可	4年次以上履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
国際交流	8783	日米(経済)関係(国際)(A) Economic Relations between Japan & America after World War II(INT) (A)	2				グレゴリー・ウイラー	英語による講義
	8784	日米(経済)関係(国際)(B) Economic Relations between Japan & America after World War II(INT) (B)	2				グレゴリー・ウイラー	英語による講義
	8840	国際経済(国際) International Economics(INT)	2				竹野内 真樹	英語による講義
	8785	日欧(経済)関係(国際)(A) (Economic Relations between Japan & Europe after World War II(INT) (A))	2				原島正衛	英語による講義
	8786	日欧(経済)関係(国際)(B) (Economic Relations between Japan & Europe after World War II(INT) (B))	2				原島正衛	英語による講義
	8781	比較文化(国際)(A) (Comparative Culture A(INT))	2				マシュー・コッター	英語による講義
	8787	日韓比較文化論(A) Japanese-Korean Comparative Culture(A)	2				芳賀 恵	日本語と韓国語の講義
	8788	日韓比較文化論(B) Japanese-Korean Comparative Culture(B)	2				鄭 斗 鎬	日本語と韓国語の講義
	8782	比較文化(国際)(B) (Comparative Culture B(INT))	2				ウルリケ・ネシュティール	英語による講義
	8789	メディア論(国際)(A) (Journalism & Mass Media in Japan(INT) (A))	2				高橋 純二	英語による講義
	8790	メディア論(国際)(B) (Journalism & Mass Media in Japan(INT) (B))	2				高橋 純二	英語による講義
	8791	コミュニケーション論(国際)(A) (Communication(INT) (A))	2				ロバート・トムソン	英語による講義
	8792	コミュニケーション論(国際)(B) (Communication(INT) (B))	2				ロバート・トムソン	英語による講義
		環境経済(A) Environmental Economics(A)	2					2019年度開講せず
	8794	環境経済(B) Environmental Economics(B)	2				野原 克仁	日本語(英語への通訳付)による講義
	8761	国際交流特別講義 A (International Accounting)	2				松本 康一郎	日本語(英語への通訳付)による講義
		国際交流特別講義 B	2					2019年度開講せず
	8763	国際交流特別講義 C (a) (Japan Now : A Canadian Perspective(INT) (a))	2				ケンレイ・フリーゼン	英語による講義
	8764	国際交流特別講義 C (b) (Japan Now : A Canadian Perspective(INT) (b))	2				ケンレイ・フリーゼン	英語による講義
		国際交流特別講義 D	2					2019年度開講せず
	8772	国際交流特別講義 K (中国事情)	2				賀 静 彬	日本語による講義
		国際交流特別講義 L	2					2019年度開講せず
		国際交流特別講義 E	2					2019年度開講せず
		国際交流特別講義 F	2					2019年度開講せず
		国際交流特別講義 G	2					2019年度開講せず
		国際交流特別講義 H	2					2019年度開講せず
8770	国際交流特別講義 I (中国事情)	2				賀 静 彬	日本語による講義	
	国際交流特別講義 J	2					2019年度開講せず	
	日本語教授法 I	2					日本語教授法 I・IIはセット履修が条件で人数制限科目につき、詳細は別途提示する。	
	日本語教授法 II		2				日本語教授法 I の修得が条件である。	
	日本語教授法 III			2			日本語教授法 I・IIの修得していること。	
	Academic skills for Study Abroad (A)	2					在学生対象科目	
	Academic skills for Study Abroad (B)	2					在学生対象科目	

注) 英語を母語としない教員が通訳付きで担当する科目に、交換留学生の履修者が全くいない場合は開講しないこととする。

※ 国際交流関係科目の日本語教授法 I・II・IIIは英文学専攻専門教育科目の日本語教授法 I・II・IIIと同じ授業です。

- ※ 日本の文学〔国際〕は英文学科専門教育科目の Japanese Literature と、日本の文化〔国際〕は英文学科専門教育科目の Japanese Culture と同じ授業です。
- よって、英文学科専門教育科目の Japanese Literature を履修する者又は修得した者は日本の文学〔国際〕を、英文学科専門教育科目の Japanese Culture を履修する者又は修得した者は日本の文化〔国際〕を履修できません。
- なお、日本の文学〔国際〕、日本の文化〔国際〕は3年次から履修できます。

卒業要件に算入される他学部・他学科専門教育科目

自分の所属しない学科の科目を修得した場合でも、以下の表にある科目は「卒業要件」に算入されます。ただし、卒業要件に算入できる単位数に上限がある学科もありますので、注意してください。

所属学科	卒業要件に算入される専門教育科目	開設学科
英	対人行動論, 認知心理学, マスコミュニケーション論, 学習心理学, スポーツ心理学, 心理言語学, 学校心理学, メディアコミュニケーション, 国際社会論, 時事社会研究	心理・応用コミュニケーション学科
	ミクロ経済学Ⅰ, ミクロ経済学Ⅱ, マクロ経済学Ⅰ, マクロ経済学Ⅱ, 経済統計学Ⅰ, 経済統計学Ⅱ, 社会経済学Ⅰ, 社会経済学Ⅱ, 社会経済史, 現代資本主義論, 国際関係論Ⅰ, 国際関係論Ⅱ, グローバル社会論Ⅰ, グローバル社会論Ⅱ, 計量経済学, 公共経済学, 環境経済学, 金融論, 農業経済学, ゲーム理論, 産業組織論, 環境政策論, 証券論Ⅰ, 証券論Ⅱ, 経済思想史, 西洋経済史, 日本経済史, 社会政策論, 労働経済論, 文化経済学, 日本経済論Ⅰ, 日本経済論Ⅱ, 信用と景気循環, 国際経済学Ⅰ, 国際経済学Ⅱ, 国際政治学, 開発経済論, 国際協力論Ⅰ, 国際協力論Ⅱ, グローバルガバナンス論, 現代アメリカ論, 現代ヨーロッパ論, 現代アジア論, 現代中国論, 上級新聞活用, 日本経済論ディベートⅠ, 日本経済論ディベートⅡ, フェアトレード, 中小企業論, 日本史Ⅰ〔前近代〕, 日本史Ⅱ〔近現代〕, 世界史Ⅰ, 世界史Ⅱ, 地理学, 自然地理学, 地誌概説, 法学概論, 現代社会学, 現代哲学, 宗教学, 北海道経済論, 社会思想史, 地方自治論, 経済学特論Ⅰ, 経済学特論Ⅱ, 国際経済特論, 実践英語Ⅰ, 実践英語Ⅱ, 海外実習Ⅰ, 海外実習Ⅱ	経済学科
文	経営情報学Ⅰ, 経営学入門Ⅰ, 会計入門, マーケティングⅠ, 経済学基礎, 証券と金融, 経営情報学Ⅱ, 経営学入門Ⅱ, 企業形態論, 簿記原理Ⅰ, マーケティングⅡ, ビジネスと社会, 職業指導, 経営組織論Ⅰ, 経営組織論Ⅱ, 経営戦略論Ⅰ, 経営戦略論Ⅱ, 現代企業論, 産業心理学, 情報科学, マルチメディア論, 情報と社会, プログラミングⅠ, プログラミングⅡ, 意思決定論, 経営科学, 情報ネットワーク論, 流通サービス経営論Ⅰ, 流通サービス経営論Ⅱ, 消費者行動論, 広告コミュニケーション論, ブランドマネジメント論, 簿記原理Ⅱ, 簿記原理Ⅲ, 財務会計Ⅰ, 財務会計Ⅱ, 原価計算Ⅰ, 原価計算Ⅱ, 年金制度論, 証券市場論, 金融論, 経営史, ベンチャー・マネジメント, 国際マネジメント, データベース論, 情報システム管理論, シミュレーション論, ソフトウェア開発論Ⅰ, ソフトウェア開発論Ⅱ, 情報システム論Ⅰ, 情報システム論Ⅱ, 情報セキュリティマネジメント論, アプリケーション論, 国際マーケティング, マーケティング・リサーチ, プロダクト・デザイン, 管理会計Ⅰ, 管理会計Ⅱ, 国際会計Ⅰ, 国際会計Ⅱ	経営情報学科
	法と経済, 法学入門, 基礎経済学, 証券概論, 経済数学基礎, 経済数学, モダン・エコノミクス, ミクロ経済学Ⅰ, ミクロ経済学Ⅱ, マクロ経済学, 財政学, 国際金融論, 証券経済論, 企業金融論, 公共政策データ論, 経済政策論, 規制と競争の経済学, 応用経済学特別講義, 金融財政事情, 北海道経済論, 国際人権法, 憲法Ⅰ〔人権〕, 憲法Ⅱ〔統治機構〕, 行政法Ⅰ〔行政法総論〕, 行政法Ⅱ〔行政救済法〕, 地方自治法, 民法Ⅰ〔民法総則・物権〕, 民法Ⅱ〔債権各論〕, 民法Ⅲ〔不法行為〕, 民法Ⅳ〔債権総論〕, 民法Ⅴ〔担保物権〕, 民法Ⅵ〔家族法〕, 民法再入門, 金融取引法, 商法Ⅰ〔商法総則・商行為法〕, 商法Ⅱ〔会社法〕, 商法Ⅲ〔手形法・小切手法〕, 商法Ⅳ〔保険法〕, 手続法基礎論, 民事訴訟法, 民事執行法, 倒産処理法, 刑事法Ⅰ〔刑法総論〕, 刑事法Ⅱ〔刑法各論・刑事訴訟法〕, 経済法, ビジネス法務, 知的財産法, 法哲学, ビジネス英語, 租税法	経済法学科
科	ジェンダー論, 比較家族論, 福祉社会学, 社会調査入門, 福祉財政論, ケアマネジメント論, 社会福祉調査方法論, コミュニティ論, 非営利組織論, 福祉計画特論, 福祉国家論, 福祉計画論Ⅰ, 医療経済学, 社会教育計画, 社会教育方法論, データ解析入門, 社会保障法, 労働法, 社会福祉調査実習, 海外の福祉制度, 国際比較福祉論, 社会福祉概説, 福祉行政と福祉計画, 社会保障論Ⅰ, 公的扶助論, 労災と就労支援, 権利擁護と成年後見制度, 地域福祉論, コミュニティワーク論, 生涯学習概論, 青少年問題と社会教育, 家庭教育と社会教育, 高齢化と社会教育	福祉計画学科
	倫理学, 障害学, 社会福祉発達史, ソーシャルワーク論Ⅰ, 高齢者福祉論, 介護概論, 障害者福祉論, 児童・家庭福祉論, 医療福祉論, 社会福祉管理運営論, 司法福祉論, 精神疾患とその治療Ⅰ, 精神疾患とその治療Ⅱ, 精神保健の課題と支援Ⅰ, 精神保健の課題と支援Ⅱ, スクールソーシャルワーク論	福祉臨床学科
	学習・言語心理学, 感情・人格心理学, 神経・生理心理学, 知覚・認知心理学, 心理学的支援法, 臨床心理学概論, 司法・犯罪心理学, 健康・医療心理学, グループダイナミクス, 臨床社会心理学, 臨床発達心理学, 発達心理学, 社会・集団・家族心理学, 特別支援教育総論, 福祉心理学, 教育・学校心理学, 産業・組織心理学, 関係行政論, 精神疾患とその治療, 障害者・障害児心理学	福祉心理学科

所属学科	卒業要件に算入される専門教育科目	開設学科
心理・応用コミュニケーション学	Introduction to Fiction Writing, Introduction to English Linguistics, Introduction to Digital Media, キリスト教と文学	英 文 学 科
	ミクロ経済学Ⅰ, ミクロ経済学Ⅱ, マクロ経済学Ⅰ, マクロ経済学Ⅱ, 経済統計学Ⅰ, 経済統計学Ⅱ, 社会経済学Ⅰ, 社会経済学Ⅱ, 社会経済史, 現代資本主義論, 国際関係論Ⅰ, 国際関係論Ⅱ, グローバル社会論Ⅰ, グローバル社会論Ⅱ, 計量経済学, 公共経済学, 環境経済学, 金融論, 農業経済学, ゲーム理論, 産業組織論, 環境政策論, 証券論Ⅰ, 証券論Ⅱ, 経済思想史, 西洋経済史, 日本経済史, 社会政策論, 労働経済論, 文化経済学, 日本経済論Ⅰ, 日本経済論Ⅱ, 信用と景気循環, 開発経済論, 国際協力論Ⅰ, 国際協力論Ⅱ, グローバルガバナンス論, 現代アメリカ論, 現代ヨーロッパ論, 現代アジア論, 現代中国論, 上級新聞活用, 日本経済論ディベートⅠ, 日本経済論ディベートⅡ, フェアトレード, 中小企業論, 法学概論, 現代社会学, 現代哲学, 北海道経済論, 地方自治論, 経済学特論Ⅰ, 経済学特論Ⅱ, 国際経済特論, 実践英語Ⅰ, 実践英語Ⅱ, 海外実習Ⅰ, 海外実習Ⅱ	経 済 学 科
	経営情報学Ⅰ, 経営学入門Ⅰ, 会計入門, マーケティングⅠ, 経済学基礎, 証券と金融, 経営情報学Ⅱ, 経営学入門Ⅱ, 企業形態論, 簿記原理Ⅰ, マーケティングⅡ, ビジネスと社会, 職業指導, 経営組織論Ⅰ, 経営組織論Ⅱ, 経営戦略論Ⅰ, 経営戦略論Ⅱ, 現代企業論, 情報科学, マルチメディア論, 情報と社会, プログラミングⅠ, プログラミングⅡ, 意思決定論, 経営科学, 情報ネットワーク論, 流通サービス経営論Ⅰ, 流通サービス経営論Ⅱ, 消費者行動論, 広告コミュニケーション論, ブランドマネジメント論, 簿記原理Ⅱ, 簿記原理Ⅲ, 財務会計Ⅰ, 財務会計Ⅱ, 原価計算Ⅰ, 原価計算Ⅱ, 年金制度論, 証券市場論, 金融論, 経営史, ベンチャー・マネジメント, 国際マネジメント, データベース論, 情報システム管理論, シミュレーション論, ソフトウェア開発論Ⅰ, ソフトウェア開発論Ⅱ, 情報システム論Ⅰ, 情報システム論Ⅱ, 情報セキュリティマネジメント論, アプリケーション論, 国際マーケティング, マーケティング・リサーチ, プロダクト・デザイン, 管理会計Ⅰ, 管理会計Ⅱ, 国際会計Ⅰ, 国際会計Ⅱ	経 営 情 報 学 科
	法と経済, 法学入門, 基礎経済学, 証券概論, 経済数学基礎, 経済数学, モダン・エコノミクス, ミクロ経済学Ⅰ, ミクロ経済学Ⅱ, マクロ経済学, 財政学, 国際金融論, 証券経済論, 企業金融論, 公共政策データ論, 経済政策論, 規制と競争の経済学, 応用経済学特別講義, 金融財政事情, 北海道経済論, 国際人権法, 憲法Ⅱ〔統治機構〕, 行政法Ⅰ〔行政法総論〕, 行政法Ⅱ〔行政救済法〕, 地方自治法, 民法Ⅰ〔民法総則・物権〕, 民法Ⅱ〔債権各論〕, 民法Ⅲ〔不法行為〕, 民法Ⅳ〔債権総論〕, 民法Ⅴ〔担保物権〕, 民法Ⅵ〔家族法〕, 民法再入門, 金融取引法, 商法Ⅰ〔商法総則・商行為法〕, 商法Ⅱ〔会社法〕, 商法Ⅲ〔手形法・小切手法〕, 商法Ⅳ〔保険法〕, 手続法基礎論, 民事訴訟法, 民事執行法, 倒産処理法, 刑事法Ⅰ〔刑法総論〕, 刑事法Ⅱ〔刑法各論・刑事訴訟法〕, 経済法, ビジネス法務, 知的財産法, 法哲学, ビジネス英語, 租税法	経 済 法 学 科
	ジェンダー論, 比較家族論, 福祉社会学, 社会調査入門, 社会調査法, 福祉財政論, ケアマネジメント論, 社会福祉調査方法論, コミュニティ論, 非営利組織論, 福祉計画特論, 福祉国家論, 福祉計画論Ⅰ, 医療経済学, 社会教育計画, 社会教育方法論, データ解析入門, 社会保障法, 労働法, 社会福祉調査実習, 海外の福祉制度, 国際比較福祉論, 社会福祉概説, 福祉行財政と福祉計画, 社会保障論Ⅰ, 公的扶助論, 労災と就労支援, 権利擁護と成年後見制度, 地域福祉論, コミュニティワーク論, 生涯学習概論, 青少年問題と社会教育, 家庭教育と社会教育, 高齢化と社会教育	福 祉 計 画 学 科
	倫理学, 障害学, 社会福祉発達史, ソーシャルワーク論Ⅰ, 高齢者福祉論, 介護概論, 障害者福祉論, 児童・家庭福祉論, 医療福祉論, 社会福祉管理運営論, 司法福祉論, 精神疾患とその治療Ⅰ, 精神疾患とその治療Ⅱ, 精神保健の課題と支援Ⅰ, 精神保健の課題と支援Ⅱ, スクールソーシャルワーク論, 神経・生理心理学, 心理学的支援法, 臨床心理学概論, 司法・犯罪心理学, 健康・医療心理学, グループダイナミクス, 臨床社会心理学, 臨床発達心理学, 発達心理学, 社会・集団・家族心理学, 特別支援教育総論, 福祉心理学, 関係行政論, 精神疾患とその治療, 障害者・障害児心理学	福 祉 臨 床 学 科 福 祉 心 理 学 科
経済学	Introduction to Fiction Writing, Introduction to English Linguistics, Introduction to Digital Media, 英米史A, 英米史B, 欧米文化論A, 欧米文化論B, 欧米文化論C, 欧米文化論D, キリスト教と文学	英 文 学 科
	対人行動論, 認知心理学, マスコミュニケーション論, 学習心理学, スポーツ心理学, 心理言語学, 学校心理学, メディアコミュニケーション, 国際社会論, 時事社会研究	心 理 ・ 応 用 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科
	経営情報学Ⅰ, 経営学入門Ⅰ, マーケティングⅠ, 証券と金融, 経営情報学Ⅱ, 経営学入門Ⅱ, 企業形態論, マーケティングⅡ, ビジネスと社会, 職業指導, 経営組織論Ⅰ, 経営組織論Ⅱ, 経営戦略論Ⅰ, 経営戦略論Ⅱ, 現代企業論, 産業心理学, 情報科学, マルチメディア論, 情報と社会, プログラミングⅠ, プログラミングⅡ, 意思決定論, 経営科学, 情報ネットワーク論, 流通サービス経営論Ⅰ, 流通サービス経営論Ⅱ, 消費者行動論, 広告コミュニケーション論, ブランドマネジメント論, 簿記原理Ⅱ, 簿記原理Ⅲ, 原価計算Ⅰ, 原価計算Ⅱ, 年金制度論, 証券市場論, 経営史, ベンチャー・マネジメント, 国際マネジメント, データベース論, 情報システム管理論, シミュレーション論, ソフトウェア開発論Ⅰ, ソフトウェア開発論Ⅱ, 情報システム論Ⅰ, 情報システム論Ⅱ, 情報セキュリティマネジメント論, アプリケーション論, 国際マーケティング, マーケティング・リサーチ, プロダクト・デザイン, 管理会計Ⅰ, 管理会計Ⅱ, 国際会計Ⅰ, 国際会計Ⅱ	経 営 情 報 学 科

所属 学科	卒業要件に算入される専門教育科目	開設学科
経済学	法と経済，法学入門，モダン・エコノミクス，企業金融論，公共政策データ論，経済政策論，規制と競争の経済学，応用経済学特別講義，金融財政事情，国際人権法，憲法Ⅰ〔人権〕，憲法Ⅱ〔統治機構〕，行政法Ⅰ〔行政法総論〕，行政法Ⅱ〔行政救済法〕，地方自治法，民法Ⅱ〔債権各論〕，民法Ⅲ〔不法行為〕，民法Ⅳ〔債権総論〕，民法Ⅴ〔担保物権〕，民法Ⅵ〔家族法〕，民法再入門，金融取引法，商法Ⅰ〔商法総則・商行為法〕，商法Ⅳ〔保険法〕，手続法基礎論，民事訴訟法，民事執行法，倒産処理法，刑事法Ⅰ〔刑法総論〕，刑事法Ⅱ〔刑法各論・刑事訴訟法〕，ビジネス法務，知的財産法，法哲学，租税法	経済法学科
	ジェンダー論，比較家族論，福祉社会学，社会調査入門，福祉財政論，ケアマネジメント論，社会福祉調査方法論，コミュニティ論，非営利組織論，福祉計画特論，福祉国家論，福祉計画論Ⅰ，社会教育計画，社会教育方法論，データ解析入門，社会保障法，労働法，社会福祉調査実習，海外の福祉制度，国際比較福祉論，社会福祉概説，福祉行財政と福祉計画，社会保障論Ⅰ，公的扶助論，労災と就労支援，権利擁護と成年後見制度，地域福祉論，コミュニティワーク論，生涯学習概論，青少年問題と社会教育，家庭教育と社会教育，高齢化と社会教育	福祉計画学科
	倫理学，障害学，社会福祉発達史，ソーシャルワーク論Ⅰ，高齢者福祉論，介護概論，障害者福祉論，児童・家庭福祉論，医療福祉論，社会福祉管理運営論，司法福祉論，精神疾患とその治療Ⅰ，精神疾患とその治療Ⅱ，精神保健の課題と支援Ⅰ，精神保健の課題と支援Ⅱ，スクールソーシャルワーク論	福祉臨床学科
経済学	学習・言語心理学，感情・人格心理学，神経・生理心理学，知覚・認知心理学，心理学的支援法，臨床心理学概論，司法・犯罪心理学，健康・医療心理学，グループダイナミクス，臨床社会心理学，臨床発達心理学，発達心理学，社会・集団・家族心理学，特別支援教育総論，福祉心理学，教育・学校心理学，産業・組織心理学，関係行政論，精神疾患とその治療，障害者・障害児心理学	福祉心理学科
	Introduction to Fiction Writing, Introduction to English Linguistics, Introduction to Digital Media, 英米史A, 英米史B, 欧米文化論A, 欧米文化論B, 欧米文化論C, 欧米文化論D, キリスト教と文学	英文学科
	対人行動論，認知心理学，マスコミュニケーション論，学習心理学，スポーツ心理学，心理言語学，学校心理学，メディアコミュニケーション，国際社会論，時事社会研究	心理・応用コミュニケーション学科
経営学	経済統計学Ⅰ，経済統計学Ⅱ，社会経済学Ⅰ，社会経済学Ⅱ，社会経済史，現代資本主義論，国際関係Ⅰ，国際関係Ⅱ，グローバル社会論Ⅰ，グローバル社会論Ⅱ，計量経済学，公共経済学，環境経済学，農業経済学，ゲーム理論，産業組織論，環境政策論，証券論Ⅰ，証券論Ⅱ，経済思想史，西洋経済史，日本経済史，社会政策論，労働経済論，文化経済学，日本経済論Ⅰ，日本経済論Ⅱ，信用と景気循環，国際経済学Ⅰ，国際経済学Ⅱ，開発経済論，国際協力論Ⅰ，国際協力論Ⅱ，グローバルガバナンス論，現代アメリカ論，現代ヨーロッパ論，現代アジア論，現代中国論，上級新聞活用，日本経済論ディベートⅠ，日本経済論ディベートⅡ，法学概論，現代社会学，現代哲学，社会思想史，地方自治論，経済学特論Ⅰ，経済学特論Ⅱ，国際経済特論，海外実習Ⅰ，海外実習Ⅱ	経済学科
	法と経済，法学入門，モダン・エコノミクス，財政学，公共政策データ論，経済政策論，応用経済学特別講義，金融財政事情，国際人権法，憲法Ⅰ〔人権〕，憲法Ⅱ〔統治機構〕，民法Ⅱ〔債権各論〕，民法Ⅲ〔不法行為〕，民法Ⅳ〔債権総論〕，民法Ⅴ〔担保物権〕，民法Ⅵ〔家族法〕，民法再入門，商法Ⅲ〔手形法・小切手法〕，商法Ⅳ〔保険法〕，手続法基礎論，民事訴訟法，民事執行法，倒産処理法，刑事法Ⅰ〔刑法総論〕，刑事法Ⅱ〔刑法各論・刑事訴訟法〕，法哲学	経済法学科
	ジェンダー論，比較家族論，福祉社会学，社会調査入門，福祉財政論，ケアマネジメント論，社会福祉調査方法論，コミュニティ論，非営利組織論，福祉計画特論，福祉国家論，福祉計画論Ⅰ，医療経済学，社会教育計画，社会教育方法論，データ解析入門，社会保障法，労働法，社会福祉調査実習，海外の福祉制度，国際比較福祉論，社会福祉概説，福祉行財政と福祉計画，社会保障論Ⅰ，公的扶助論，労災と就労支援，権利擁護と成年後見制度，地域福祉論，コミュニティワーク論，生涯学習概論，青少年問題と社会教育，家庭教育と社会教育，高齢化と社会教育	福祉計画学科
経済学	倫理学，障害学，社会福祉発達史，ソーシャルワーク論Ⅰ，高齢者福祉論，介護概論，障害者福祉論，児童・家庭福祉論，医療福祉論，社会福祉管理運営論，司法福祉論，精神疾患とその治療Ⅰ，精神疾患とその治療Ⅱ，精神保健の課題と支援Ⅰ，精神保健の課題と支援Ⅱ，スクールソーシャルワーク論	福祉臨床学科
	学習・言語心理学，感情・人格心理学，神経・生理心理学，知覚・認知心理学，心理学的支援法，臨床心理学概論，司法・犯罪心理学，健康・医療心理学，グループダイナミクス，臨床社会心理学，臨床発達心理学，発達心理学，社会・集団・家族心理学，特別支援教育総論，福祉心理学，教育・学校心理学，関係行政論，精神疾患とその治療，障害者・障害児心理学	福祉心理学科
	Introduction to Fiction Writing, Introduction to English Linguistics, Introduction to Digital Media, 英米史A, 英米史B, 欧米文化論A, 欧米文化論B, 欧米文化論C, 欧米文化論D, キリスト教と文学	英文学科
経済法学科	対人行動論，認知心理学，マスコミュニケーション論，学習心理学，スポーツ心理学，心理言語学，学校心理学，メディアコミュニケーション，国際社会論，時事社会研究	心理・応用コミュニケーション学科

所属 学科	卒業要件に算入される専門教育科目	開設学科
経 済 法 学 科	社会経済学Ⅰ, 社会経済学Ⅱ, 社会経済史, 現代資本主義論, 国際関係論Ⅰ, 国際関係論Ⅱ, グローバル社会論Ⅰ, グローバル社会論Ⅱ, 公共経済学, 財政学, 農業経済学, ゲーム理論, 産業組織論, 経済思想史, 西洋経済史, 日本経済史, 社会政策論, 労働経済論, 文化経済学, 日本経済論Ⅰ, 日本経済論Ⅱ, 信用と景気循環, 開発経済論, 国際協力論Ⅰ, 国際協力論Ⅱ, グローバルガバナンス論, 現代アメリカ論, 現代ヨーロッパ論, 現代アジア論, 現代中国論, 上級新聞活用, 日本経済論ディベートⅠ, 日本経済論ディベートⅡ, フェアトレード, 現代社会学, 現代哲学, 地方自治論, 経済学特論Ⅰ, 経済学特論Ⅱ, 国際経済特論, 海外実習Ⅰ, 海外実習Ⅱ	経 済 学 科
経 済 法 学 科	経営情報学Ⅰ, 経営学入門Ⅰ, マーケティングⅠ, 証券と金融, 経営情報学Ⅱ, 経営学入門Ⅱ, 企業形態論, マーケティングⅡ, ビジネスと社会, 職業指導, 経営組織論Ⅰ, 経営組織論Ⅱ, 経営戦略論Ⅰ, 経営戦略論Ⅱ, 現代企業論, 産業心理学, 情報科学, マルチメディア論, 情報と社会, プログラミングⅠ, プログラミングⅡ, 意思決定論, 経営科学, 情報ネットワーク論, 流通サービス経営論Ⅰ, 流通サービス経営論Ⅱ, 消費者行動論, 広告コミュニケーション論, ブランドマネジメント論, 原価計算Ⅰ, 原価計算Ⅱ, 証券市場論, 経営史, ベンチャー・マネジメント, 国際マネジメント, データベース論, 情報システム管理論, シミュレーション論, ソフトウェア開発論Ⅰ, ソフトウェア開発論Ⅱ, 情報システム論Ⅰ, 情報システム論Ⅱ, 情報セキュリティマネジメント論, アプリケーション論, 国際マーケティング, マーケティング・リサーチ, プロダクト・デザイン, 国際会計Ⅰ, 国際会計Ⅱ	経 営 情 報 学 科
経 済 法 学 科	ジェンダー論, 比較家族論, 福祉社会学, 社会調査入門, 福祉財政論, ケアマネジメント論, 社会福祉調査方法論, コミュニティ論, 非営利組織論, 福祉計画特論, 福祉国家論, 福祉計画論Ⅰ, 医療経済学, 社会教育計画, 社会教育方法論, データ解析入門, 社会福祉調査実習, 海外の福祉制度, 国際比較福祉論, 社会福祉概説, 福祉行財政と福祉計画, 社会保障論Ⅰ, 公的扶助論, 労災と就労支援, 権利擁護と成年後見制度, 地域福祉論, コミュニティワーク論, 生涯学習概論, 青少年問題と社会教育, 家庭教育と社会教育, 高齢化と社会教育	福 祉 計 画 学 科
経 済 法 学 科	倫理学, 障害学, 社会福祉発達史, ソーシャルワーク論Ⅰ, 高齢者福祉論, 介護概論, 障害者福祉論, 児童・家庭福祉論, 医療福祉論, 社会福祉管理運営論, 司法福祉論, 精神疾患とその治療Ⅰ, 精神疾患とその治療Ⅱ, 精神保健の課題と支援Ⅰ, 精神保健の課題と支援Ⅱ, スクールソーシャルワーク論	福 祉 臨 床 学 科
経 済 法 学 科	学習・言語心理学, 感情・人格心理学, 神経・生理心理学, 知覚・認知心理学, 心理学的支援法, 臨床心理学概論, 司法・犯罪心理学, 健康・医療心理学, グループダイナミクス, 臨床社会心理学, 臨床発達心理学, 発達心理学, 社会・集団・家族心理学, 特別支援教育総論, 福祉心理学, 教育・学校心理学, 産業・組織心理学, 関係行政論, 精神疾患とその治療, 障害者・障害児心理学	福 祉 心 理 学 科
福 祉 計 画 学 科	Introduction to Fiction Writing, Introduction to English Linguistics, Introduction to Digital Media, 英米史A, 英米史B, 欧米文化論A, 欧米文化論B, 欧米文化論C, 欧米文化論D, キリスト教と文学	英 文 学 科
福 祉 計 画 学 科	パーソナリティ心理学, 認知心理学, マスコミュニケーション論, 学習心理学, スポーツ心理学, 心理言語学, 学校心理学, クリティカルシンキング, マルチメディア論, 空間コミュニケーション, 消費者コミュニケーション, 国際交流論, 時事社会研究, ルポルタージュ論, 映像表現論	心 理 ・ 応 用 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科
福 祉 計 画 学 科	ミクロ経済学Ⅰ, ミクロ経済学Ⅱ, マクロ経済学Ⅰ, マクロ経済学Ⅱ, 経済統計学Ⅰ, 経済統計学Ⅱ, 社会経済学Ⅰ, 社会経済学Ⅱ, 社会経済史, 現代資本主義論, 国際関係論Ⅰ, 国際関係論Ⅱ, グローバル社会論Ⅰ, グローバル社会論Ⅱ, 計量経済学, 公共経済学, 環境経済学, 金融論, 農業経済学, ゲーム理論, 産業組織論, 環境政策論, 証券論Ⅰ, 証券論Ⅱ, 経済思想史, 西洋経済史, 日本経済史, 社会政策論, 労働経済論, 文化経済学, 日本経済論Ⅰ, 日本経済論Ⅱ, 信用と景気循環, 開発経済論, 国際協力論Ⅰ, 国際協力論Ⅱ, グローバルガバナンス論, 現代アメリカ論, 現代ヨーロッパ論, 現代アジア論, 現代中国論, 上級新聞活用, 日本経済論ディベートⅠ, 日本経済論ディベートⅡ, フェアトレード, 中小企業論, 法学概論, 現代社会学, 現代哲学, 北海道経済論, 経済学特論Ⅰ, 経済学特論Ⅱ, 国際経済特論, 実践英語Ⅰ, 実践英語Ⅱ, 海外実習Ⅰ, 海外実習Ⅱ	経 済 学 科
福 祉 計 画 学 科	経営情報学Ⅰ, 経営学入門Ⅰ, 会計入門, マーケティングⅠ, 経済学基礎, 証券と金融, 経営情報学Ⅱ, 経営学入門Ⅱ, 企業形態論, 簿記原理Ⅰ, マーケティングⅡ, ビジネスと社会, 経営組織論Ⅰ, 経営組織論Ⅱ, 経営戦略論Ⅰ, 経営戦略論Ⅱ, 現代企業論, 産業心理学, 情報科学, マルチメディア論, 情報と社会, プログラミングⅠ, プログラミングⅡ, 意思決定論, 経営科学, 情報ネットワーク論, 流通サービス経営論Ⅰ, 流通サービス経営論Ⅱ, 消費者行動論, 広告コミュニケーション論, ブランドマネジメント論, 簿記原理Ⅱ, 簿記原理Ⅲ, 財務会計Ⅰ, 財務会計Ⅱ, 原価計算Ⅰ, 原価計算Ⅱ, 年金制度論, 証券市場論, 金融論, 経営史, ベンチャー・マネジメント, 国際マネジメント, データベース論, 情報システム管理論, シミュレーション論, ソフトウェア開発論Ⅰ, ソフトウェア開発論Ⅱ, 情報システム論Ⅰ, 情報システム論Ⅱ, 情報セキュリティマネジメント論, アプリケーション論, 国際マーケティング, マーケティング・リサーチ, プロダクト・デザイン, 管理会計Ⅰ, 管理会計Ⅱ, 国際会計Ⅰ, 国際会計Ⅱ	経 営 情 報 学 科

所属 学科	卒業要件に算入される専門教育科目	開設学科
福 祉 計 画 学 科	法と経済，法学入門，基礎経済学，証券概論，経済数学基礎，経済数学，モダン・エコノミクス，ミクロ経済学Ⅰ，ミクロ経済学Ⅱ，マクロ経済学，財政学，国際金融論，証券経済論，企業金融論，公共政策データ論，経済政策論，規制と競争の経済学，応用経済学特別講義，金融財政事情，北海道経済論，国際人権法，憲法Ⅱ〔統治機構〕，行政法Ⅱ〔行政救済法〕，地方自治法，民法Ⅱ〔債権各論〕，民法Ⅲ〔不法行為〕，民法Ⅳ〔債権総論〕，民法Ⅴ〔担保物権〕，民法Ⅵ〔家族法〕，民法再入門，金融取引法，商法Ⅰ〔商法総則・商行為法〕，商法Ⅱ〔会社法〕，商法Ⅲ〔手形法・小切手法〕，商法Ⅳ〔保険法〕，手続法基礎論，民事訴訟法，民事執行法，倒産処理法，刑事法Ⅰ〔刑法総論〕，刑事法Ⅱ〔刑法各論・刑事訴訟法〕，経済法，ビジネス法務，知的財産法，法哲学，ビジネス英語	経済法学科
	こどもの発達と社会，成人・高齢者の生活と社会，倫理学，障害学，ジェンダー・スタディーズ，施設ソーシャルワーク論，地域ソーシャルワーク論，子ども家庭ソーシャルワーク論，障害者ソーシャルワーク論，高齢者ソーシャルワーク論，保健医療ソーシャルワーク論，リハビリテーション論，ケアマネジメント実践論，ケアマネジメント技術演習，療法論Ⅰ，療法論Ⅱ，精神疾患とその治療Ⅰ，精神疾患とその治療Ⅱ，精神保健の課題と支援Ⅰ，精神保健の課題と支援Ⅱ，スクールソーシャルワーク論，スクールソーシャルワーク演習，スクールソーシャルワーク実習指導，スクールソーシャルワーク実習，障害児教育論，知的障害者の病理保健，知的障害者の心理，肢体不自由者の病理保健，肢体不自由者の心理，病弱者の病理保健，病弱者の心理，知的障害教育方法論Ⅰ，知的障害教育方法論Ⅱ，肢体不自由教育方法論，病弱教育方法論，視覚障害教育論，聴覚障害教育論，重複障害・LD等教育論，障害児教育実習	福祉臨床学科
科	学習・言語心理学，感情・人格心理学，神経・生理心理学，知覚・認知心理学，心理学的支援法，臨床心理学概論，司法・犯罪心理学，健康・医療心理学，グループダイナミクス，臨床社会心理学，臨床発達心理学，発達心理学，社会・集団・家族心理学，特別支援教育総論，福祉心理学，教育・学校心理学，産業・組織心理学，関係行政論，障害者・障害児心理学，障害児教育論，知的障害者の心理，知的障害者の病理保健，肢体不自由者の心理，肢体不自由者の病理保健，病弱者の心理，病弱者の病理保健，知的障害教育方法論Ⅰ，知的障害教育方法論Ⅱ，肢体不自由教育方法論，病弱教育方法論，視覚障害教育論，聴覚障害教育論，重複障害・LD等教育論，障害児教育実習	福祉心理学科
福 祉 臨 床 学 科	Introduction to Fiction Writing, Introduction to English Linguistics, Introduction to Digital Media, 英米史A, 英米史B, 欧米文化論A, 欧米文化論B, 欧米文化論C, 欧米文化論D, キリスト教と文学	英文学科
	対人行動論，認知心理学，マスコミュニケーション論，学習心理学，スポーツ心理学，心理言語学，学校心理学，メディアコミュニケーション，国際社会論，時事社会研究	心理・応用コミュニケーション学科
	ミクロ経済学Ⅰ，ミクロ経済学Ⅱ，マクロ経済学Ⅰ，マクロ経済学Ⅱ，経済統計学Ⅰ，経済統計学Ⅱ，社会経済学Ⅰ，社会経済学Ⅱ，社会経済史，現代資本主義論，国際関係論Ⅰ，国際関係論Ⅱ，グローバル社会論Ⅰ，グローバル社会論Ⅱ，計量経済学，公共経済学，環境経済学，金融論，農業経済学，ゲーム理論，産業組織論，環境政策論，証券論Ⅰ，証券論Ⅱ，経済思想史，西洋経済史，日本経済史，社会政策論，労働経済論，文化経済学，日本経済論Ⅰ，日本経済論Ⅱ，信用と景気循環，開発経済論，国際協力論Ⅰ，国際協力論Ⅱ，グローバルガバナンス論，現代アメリカ論，現代ヨーロッパ論，現代アジア論，現代中国論，上級新聞活用，日本経済論ディベートⅠ，日本経済論ディベートⅡ，フェアトレード，中小企業論，法学概論，現代社会学，現代哲学，北海道経済論，地方自治論，経済学特論Ⅰ，経済学特論Ⅱ，国際経済特論，実践英語Ⅰ，実践英語Ⅱ，海外実習Ⅰ，海外実習Ⅱ	経済学科
経営情報学Ⅰ，経営学入門Ⅰ，会計入門，マーケティングⅠ，経済学基礎，証券と金融，経営情報学Ⅱ，経営学入門Ⅱ，企業形態論，簿記原理Ⅰ，マーケティングⅡ，ビジネスと社会，職業指導，経営組織論Ⅰ，経営組織論Ⅱ，経営戦略論Ⅰ，経営戦略論Ⅱ，現代企業論，産業心理学，情報科学，マルチメディア論，情報と社会，プログラミングⅠ，プログラミングⅡ，意思決定論，経営科学，情報ネットワーク論，流通サービス経営論Ⅰ，流通サービス経営論Ⅱ，消費者行動論，広告コミュニケーション論，ブランドマネジメント論，簿記原理Ⅱ，簿記原理Ⅲ，財務会計Ⅰ，財務会計Ⅱ，原価計算Ⅰ，原価計算Ⅱ，年金制度論，証券市場論，金融論，経営史，ベンチャー・マネジメント，国際マネジメント，データベース論，情報システム管理論，シミュレーション論，ソフトウェア開発論Ⅰ，ソフトウェア開発論Ⅱ，情報システム論Ⅰ，情報システム論Ⅱ，情報セキュリティマネジメント論，アプリケーション論，国際マーケティング，マーケティング・リサーチ，プロダクト・デザイン，管理会計Ⅰ，管理会計Ⅱ，国際会計Ⅰ，国際会計Ⅱ	経営情報学科	
科	法と経済，法学入門，基礎経済学，証券概論，経済数学基礎，経済数学，モダン・エコノミクス，ミクロ経済学Ⅰ，ミクロ経済学Ⅱ，マクロ経済学，財政学，国際金融論，証券経済論，企業金融論，公共政策データ論，経済政策論，規制と競争の経済学，応用経済学特別講義，金融財政事情，北海道経済論，国際人権法，憲法Ⅱ〔統治機構〕，行政法Ⅰ〔行政法総論〕，行政法Ⅱ〔行政救済法〕，地方自治法，民法Ⅰ〔民法総則・物権〕，民法Ⅱ〔債権各論〕，民法Ⅲ〔不法行為〕，民法Ⅳ〔債権総論〕，民法Ⅴ〔担保物権〕，民法Ⅵ〔家族法〕，民法再入門，金融取引法，商法Ⅰ〔商法総則・商行為法〕，商法Ⅱ〔会社法〕，商法Ⅲ〔手形法・小切手法〕，商法Ⅳ〔保険法〕，手続法基礎論，民事訴訟法，民事執行法，倒産処理法，刑事法Ⅰ〔刑法総論〕，刑事法Ⅱ〔刑法各論・刑事訴訟法〕，経済法，ビジネス法務，知的財産法，法哲学，ビジネス英語，租税法	経済法学科

所属学科	卒業要件に算入される専門教育科目	開設学科
福祉臨床学科	ジェンダー論, 比較家族論, 福祉社会学, 社会調査入門, 社会調査法, 福祉財政論, ケアマネジメント論, 社会福祉調査方法論, コミュニティ論, 非営利組織論, 福祉計画特論, 福祉国家論, 福祉計画論Ⅰ, 医療経済学, 社会教育計画, 社会教育方法論, データ解析入門, 社会保障法, 労働法, 社会福祉調査実習, 海外の福祉制度, 海外福祉計画実習, 国際比較福祉論, 生涯学習概論, 青少年問題と社会教育, 家庭教育と社会教育, 高齢化と社会教育, 社会教育演習	福祉計画学科
	学習・言語心理学, 感情・人格心理学, 神経・生理心理学, 知覚・認知心理学, 心理学的支援法, 臨床心理学概論, 司法・犯罪心理学, 健康・医療心理学, グループダイナミクス, 臨床社会心理学, 臨床発達心理学, 発達心理学, 社会・集団・家族心理学, 特別支援教育総論, 福祉心理学, 教育・学校心理学, 産業・組織心理学, 関係行政論, 障害者・障害児心理学	福祉心理学科
福祉学	Introduction to Fiction Writing, Introduction to English Linguistics, Introduction to Digital Media, 英米史A, 英米史B, 欧米文化論A, 欧米文化論B, 欧米文化論C, 欧米文化論D, キリスト教と文学	英文学科
	マスコミュニケーション論, スポーツ心理学, メディアコミュニケーション, 国際社会論, 時事社会研究, 音楽心理学	心理・応用コミュニケーション学科
	ミクロ経済学Ⅰ, ミクロ経済学Ⅱ, マクロ経済学Ⅰ, マクロ経済学Ⅱ, 経済統計学Ⅰ, 経済統計学Ⅱ, 社会経済学Ⅰ, 社会経済学Ⅱ, 社会経済史, 現代資本主義論, 国際関係論Ⅰ, 国際関係論Ⅱ, グローバル社会論Ⅰ, グローバル社会論Ⅱ, 計量経済学, 公共経済学, 環境経済学, 金融論, 農業経済学, ゲーム理論, 産業組織論, 環境政策論, 証券論Ⅰ, 証券論Ⅱ, 経済思想史, 西洋経済史, 日本経済史, 社会政策論, 労働経済論, 文化経済学, 日本経済論Ⅰ, 日本経済論Ⅱ, 信用と景気循環, 国際経済学Ⅱ, 開発経済論, 国際協力論Ⅰ, 国際協力論Ⅱ, グローバルガバナンス論, 現代アメリカ論, 現代ヨーロッパ論, 現代アジア論, 現代中国論, 上級新聞活用, 日本経済論ディベートⅠ, 日本経済論ディベートⅡ, フェアトレード, 中小企業論, 日本史Ⅰ〔前近代〕, 日本史Ⅱ〔近現代〕, 世界史Ⅰ, 世界史Ⅱ, 地理学, 自然地理学, 地誌概説, 法学概論, 北海道経済論, 地方自治論, 経済学特論Ⅰ, 経済学特論Ⅱ, 国際経済特論, 実践英語Ⅰ, 実践英語Ⅱ, 海外実習Ⅰ, 海外実習Ⅱ	経済学科
	経営情報学Ⅰ, 経営学入門Ⅰ, 会計入門, マーケティングⅠ, 経済学基礎, 証券と金融, 経営情報学Ⅱ, 経営学入門Ⅱ, 企業形態論, 簿記原理Ⅰ, マーケティングⅡ, ビジネスと社会, 職業指導, 経営組織論Ⅰ, 経営組織論Ⅱ, 経営戦略論Ⅰ, 経営戦略論Ⅱ, 現代企業論, 情報科学, マルチメディア論, 情報と社会, プログラミングⅠ, プログラミングⅡ, 意思決定論, 経営科学, 情報ネットワーク論, 流通サービス経営論Ⅰ, 流通サービス経営論Ⅱ, 消費者行動論, 広告コミュニケーション論, ブランドマネジメント論, 簿記原理Ⅱ, 簿記原理Ⅲ, 財務会計Ⅰ, 財務会計Ⅱ, 原価計算Ⅰ, 原価計算Ⅱ, 年金制度論, 証券市場論, 金融論, 経営史, ベンチャー・マネジメント, 国際マネジメント, データベース論, 情報システム管理論, シミュレーション論, ソフトウェア開発論Ⅰ, ソフトウェア開発論Ⅱ, 情報システム論Ⅰ, 情報システム論Ⅱ, 情報セキュリティマネジメント論, アプリケーション論, 国際マーケティング, マーケティング・リサーチ, プロダクト・デザイン, 管理会計Ⅰ, 管理会計Ⅱ, 国際会計Ⅰ, 国際会計Ⅱ	経営情報学科
法と経済, 法学入門, 基礎経済学, 証券概論, 経済数学基礎, 経済数学, モダン・エコノミクス, ミクロ経済学Ⅰ, ミクロ経済学Ⅱ, マクロ経済学, 財政学, 国際金融論, 証券経済論, 企業金融論, 公共政策データ論, 経済政策論, 規制と競争の経済学, 応用経済学特別講義, 金融財政事情, 北海道経済論, 国際人権法, 行政法Ⅰ〔行政法総論〕, 行政法Ⅱ〔行政救済法〕, 地方自治法, 民法Ⅰ〔民法総則・物権〕, 民法Ⅱ〔債権各論〕, 民法Ⅲ〔不法行為〕, 民法Ⅳ〔債権総論〕, 民法Ⅴ〔担保物権〕, 民法Ⅵ〔家族法〕, 民法再入門, 金融取引法, 商法Ⅰ〔商法総則・商行為法〕, 商法Ⅱ〔会社法〕, 商法Ⅲ〔手形法・小切手法〕, 商法Ⅳ〔保険法〕, 手続法基礎論, 民事訴訟法, 民事執行法, 倒産処理法, 刑事法Ⅰ〔刑法総論〕, 刑事法Ⅱ〔刑法各論・刑事訴訟法〕, 経済法, ビジネス法務, 知的財産法, 法哲学, ビジネス英語, 租税法	経済法学科	
ジェンダー論, 比較家族論, 福祉社会学, 社会調査入門, 社会調査法, 福祉財政論, ケアマネジメント論, 社会福祉調査方法論, コミュニティ論, 非営利組織論, 福祉計画特論, 福祉国家論, 福祉計画論Ⅰ, 医療経済学, 社会教育計画, 社会教育方法論, データ解析入門, 社会保障法, 労働法, 社会福祉調査実習, 海外の福祉制度, 海外福祉計画実習, 国際比較福祉論, 社会福祉概説, 社会福祉調査論, 福祉行財政と福祉計画, 社会保障論Ⅰ, 社会保障論Ⅱ, 公的扶助論, 労災と就労支援, 権利擁護と成年後見制度, 地域福祉論, コミュニティワーク論, 生涯学習概論, 青少年問題と社会教育, 家庭教育と社会教育, 高齢化と社会教育, 社会教育演習	福祉計画学科	
こどもの発達と社会, 成人・高齢者の生活と社会, 倫理学, 障害学, ジェンダー・スタディーズ, 社会福祉発達史, ソーシャルワーク論Ⅰ, 高齢者福祉論, 介護概論, 障害者福祉論, 児童・家庭福祉論, 医療福祉論, 社会福祉管理運営論, 司法福祉論, 施設ソーシャルワーク論, 地域ソーシャルワーク論, 子ども家庭ソーシャルワーク論, 障害者ソーシャルワーク論, 高齢者ソーシャルワーク論, 保健医療ソーシャルワーク論, リハビリテーション論, ケアマネジメント実践論, ケアマネジメント技術演習, 療養論Ⅰ, 療養論Ⅱ, 精神保健の課題と支援Ⅰ, 精神保健の課題と支援Ⅱ, スクールソーシャルワーク論, 公衆衛生	福祉臨床学科	

- (1) 事前登録科目（抽選科目）の取扱いについて
開設学科で事前登録科目（抽選科目）としている科目については、科目開設学科の学生を優先して抽選し、欠員がある場合に限り他学部生及び自学部他学科生も抽選対象とする。
- (2) 積上指定科目の取扱いについて
開設学科で積上指定の条件がある科目については、他学部生及び自学部他学科生についても以下のとおり積上指定の条件を適用する。
ただし、経済法学科開設で「前提科目の修得が履修要件となっている科目」は積上指定の条件を適用するが、「前提科目が未修得であってもプレテストに合格すれば後継科目の履修が認められる科目」は、他学部生及び自学部他学科生については前提科目及びプレテストの条件は適用しない。

証券経済論：証券概論の単位修得を条件とする。
マクロ経済学：経済数学基礎の単位修得を条件とする。
社会福祉調査実習：社会調査法及び社会福祉調査方法論の単位修得を条件とする。
データ解析入門：社会福祉調査方法論の単位修得または履修登録していることを条件とする。
- (3) 履修コード・科目名が同一で授業内容も同一であるが開設学科によって配当年次が違う科目の取扱いについて
履修コード・科目名が同一の科目が複数の学科で開設されている場合があるが、所属学科でその科目が開設されている場合は、所属学科の専門教育科目として履修することが優先される。
従って、他学部または自学部他学科科目として違う配当年次でその科目を履修することはできない。
- (4) 他学部、自学部他学科の授業科目の履修について
他学部、自学部他学科の授業科目については、卒業要件に算入される他学部専門教育科目、自学部他学科専門教育科目以外は履修することができない。但し、副専攻課程の履修を申請し許可を得た者については、該当副専攻課程の関係科目の履修を認めることとする。